

オープンソースの「今」を伝える

Open Source Conference

コミュニティ・協賛企業・後援団体によるオープンソースの祭典!

Open Source Conference 2020 Online/Fall 企画トラック

《第4部 座談会》

企業ITのクラウドマイグレーションと OSSの役割

<https://event.ospn.jp/osc2020-online-fall/session/203977>

提供:

オープンソースビジネス推進協議会



OBCCI

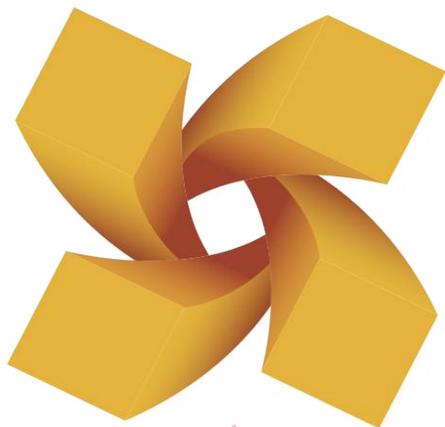
オープンソースビジネス推進協議会

協力: OSSコンソーシアム

- ・オープンCOBOLソリューション部会
- ・ビジネス&教育ソリューション部会
- ・分散コンピューティング部会
- ・データベース部会



OSS
Consortium



OBCI

オープンソースビジネス推進協議会

<https://obci.jp>



OSS

Consortium

<https://osscons.jp>

この2団体の共同企画として実現しました。

本当は団体の紹介をしたいところですが、今回は省略します。
ご関心を持たれた方はWebサイトをご覧ください。



 gihyo.jp

デベロッパ

アドミニストレータ

WEB+デザイン

ライフスタイル

gihyo.jp » DEVELOPER STAGE » 連載 » OSSデータベース取り取り時報 » 第52回 MySQL

OSSデータベース取り取り時報

第52回 MySQL Innovation Day 2019, PostgreSQL Conference Japan 2019開催

 ツイート  リスト  B! 1  いいね! 11

2019年12月2日

梶山隆輔, 中西剛紀, 溝口則行

 MySQL, PostgreSQL, InnoDB, PostgreSQL Conference Japan

OSS 取り取り

検索 



B! 0

いいね! 93

ツイート

10月
27

Project Tsurugi (剣) ユーザー会 兼 経過報告会



主催: Project Tsurugi開発チーム



募集内容

参加枠1

無料

先着順

207/300人

イベントの説明

有志が集まった、「Postgres互換のRDBをOSSスクラッチで作り上げるプロジェクト」の経過報告会です。

NEDOの公的資金が入っているので納税者（含む間接税）であれば参加資格ありです。

グループ

メンバーです

Project Tsurugi



イベント数 1回

メンバー数 215人

開催前

2020/10/27(火)

13:00 ~ 15:00

Googleカレンダー icsファイル

このイベントに参加できます

受付票を見る

※受付や入場方法は主催者の案内に従ってください。

申し込みキャンセル

開催日時が重複しているイベントに申し込んでいる場合、このイベントには申し込むことができません

募集期間

2020/10/08(木) 18:00 ~
2020/10/27(火) 15:00



「企業ITのクラウドマイグレーションとOSSの役割」の全体構成

《第1部 トラブルに備える》Linux-HAとアプリケーション性能管理

- ◆サーバ故障に備える～高可用性(HA)構成 / Linux-HA
黒木 博 (サイオステクノロジー)
- ◆Webアプリケーションのクラウド移行時の課題と対策
呉 錫嶼 (ジェニファーソフト)



《第2部 アプリケーションはどうする?》～ ITモダナイゼーションと認証

- ◆ITモダナイゼーションとOSS基盤
井坂 徳恭 (東京システムハウス)
- ◆今更聞けない認証関連OSSの話 ～クラウド移行の観点も含めて～
今井 啓 (オープンソース・ソリューション・テクノロジー)



《第3部 データベースはどうする?》～ MySQLとPostgreSQL

- ◆クラウドベンダーにデータをロックインされないMySQLのクラウドデータベースの選択
梶山 隆輔 (日本オラクル MySQL Sales Consulting Senior Manager)
- ◆クラウド時代の Pgpool-II の活用 ~ Kubernetes におけるクエリ負荷分散と
モニタリング機能を備えた PostgreSQL クラスターの構築 ~
彭 博 (ペン ボ), SRA OSS, Inc. 日本支社



《第4部 座談会》～ 飛び入り歓迎&脱線必至か!?

- 上野 俊作 (東京システムハウス)
- 小田切 耕司 (オープンソース・ソリューション・テクノロジー)・
- 梶山 隆輔 (Oracle Corporation MySQL GBU)
- 才所 秀明 (日立ソリューションズ)・
- 溝口 則行 (TIS)



登壇者 (パネリスト + モデレータ)



上野 俊作
さん

東京システム
ハウス(株)

OSSコンソーシアム
オープンCOBOL
ソリューション部会



小田切 耕司
さん

オープンソース・
ソリューション・
テクノロジー(株)

OSSコンソーシアム
ビジネス&教育
ソリューション部会



梶山 隆輔
さん

日本オラクル(株)
MySQL GBU

OSSコンソーシアム
データベース部会



才所 秀明
さん

(株)日立
ソリューションズ

OSSコンソーシアム
分散コンピュー
ティング部会



溝口 則行

TIS(株)

オープンソース
ビジネス
推進協議会

どうしてこの企画と座談会をやるうとしたか？ (モデレータ私見)

- きっかけは……



- クラウドコンピューティングの話って、マーケティング論ではなく技術論としては、役割(アプリ/ITインフラ)別だったり、構成要素別に分かれた議論が多いような気がする。

もっと横断的|包括的に話をする場があってもいいんじゃないかな

- クラウドとOSSって、相性が良いような悪いような、微妙な一致具合／ズレ具合があるよね。いろんな分野の専門家で話をしたら、個別パーツ別だと見えてこない点が見えてこないかな

- いい機会だから、いろんな観点からざっくばらんにクラウドとOSSを話してみようか

- ① 「企業ITをクラウドで稼働させる際の成功パターンの的ななにか」は？
- ② 「上記と反対に落とし穴／注意点／失敗パターン」は？
- ③ 「企業ITがクラウドシフトしていく中でのOSSの役割」は？

※ それぞれお得意の領域に限定した話でOKです。一般論でも構いません。

※ 実例話でなくてもよく、皆さんの知見の範囲で「きつとこういう点が問題になるはずだよ」という観点でも大丈夫。(実例に基づくならその方がありがたいですが、きつと難しいんじゃないかと思っています)。

すすめかた

● オープニング

- 4～5分

● 「①成功パターンのなにか」

- 上野さん→小田切さん→梶山さん→才所さん
- 15分くらい？

● 「②落とし穴／注意点／失敗パターン」

- 才所さん→梶山さん→小田切さん→上野さん
- 15分くらい？

● [参加者からの意見や問いかけ]

- 時間が許す限り

● さいごにまとめを兼ねて「OSSの役割」

- ① 「企業ITをクラウドで稼働させる際の成功パターンの的ななにか」は？
- ② 「上記と反対に落とし穴／注意点／失敗パターン」は？
- ③ 「企業ITがクラウドシフトしていく中でのOSSの役割」は？

※ それぞれお得意の領域に限定した話でOKです。一般論でも構いません。

※ 実例話でなくてもよく、皆さんの知見の範囲で「きつとこういう点が問題になるはずだよ」という観点でも大丈夫。(実例に基づくならその方がありがたいですが、きつと難しいんじゃないかと思っています)。

- ① 「企業ITをクラウドで稼働させる際の成功パターンの的ななにか」は？
- ② 「上記と反対に落とし穴／注意点／失敗パターン」は？
- ③ 「企業ITがクラウドシフトしていく中でのOSSの役割」は？

※ それぞれお得意の領域に限定した話でOKです。一般論でも構いません。

※ 実例話でなくてもよく、皆さんの知見の範囲で「きつとこういう点が問題になるはずだよ」という観点でも大丈夫。(実例に基づくならその方がありがたいですが、きつと難しいんじゃないかと思っています)。

すすめかた

● オープニング

- 4～5分

● 「①成功パターンのななにか」

- 上野さん→小田切さん→梶山さん→才所さん
- 15分くらい？

● 「②落とし穴／注意点／失敗パターン」

- 才所さん→梶山さん→小田切さん→上野さん
- 15分くらい？

● [参加者からの意見や問いかけ]

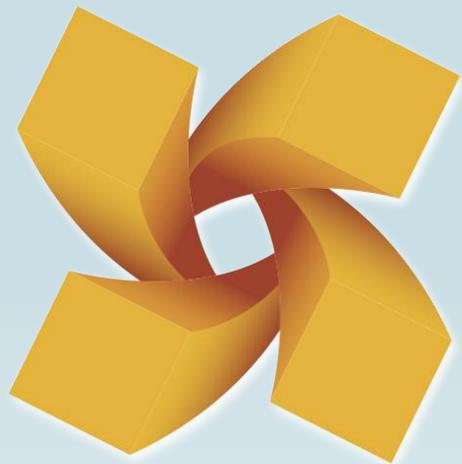
- 時間が許す限り

● さいごにまとめを兼ねて「OSSの役割」

- ① 「企業ITをクラウドで稼働させる際の成功パターンの的ななにか」は？
- ② 「上記と反対に落とし穴／注意点／失敗パターン」は？
- ③ 「企業ITがクラウドシフトしていく中でのOSSの役割」は？

※ それぞれお得意の領域に限定した話でOKです。一般論でも構いません。

※ 実例話でなくてもよく、皆さんの知見の範囲で「きつとこういう点が問題になるはずだよ」という観点でも大丈夫。(実例に基づくならその方がありがたいですが、きつと難しいんじゃないかと思っています)。



OBCI

オープンソースビジネス推進協議会



OSS Consortium

本資料はLibreOfficeで作成しています。

